

鎌倉都市計画区域区分

平成28年11月1日

神奈川県

鎌倉都市計画区域区分の変更（神奈川県決定）

都市計画区域区分を次のように変更する

I 市街化区域及び市街化調整区域の区分

「計画図表示の通り」

II 人口フレーム

区分 \ 年次	平成 22 年	平成 37 年
都市計画区域内人口	174 千人	168 千人
市街化区域内人口	171 千人	165 千人
保留人口（特定保留）	—	—

理 由 書

区域区分に関する都市計画は、昭和 45 年の当初決定以来、6 回の見直しを行ってきたところですが、今回、平成 22 年に実施した都市計画基礎調査結果等を踏まえ、当該都市計画区域において適正で合理的な土地利用の実現と効率的で質の高い都市整備の推進を図るため、区域区分の区域、目標年次、人口フレームを本案のとおり変更するものです。

佐助一丁目地区等については、傾斜地山林等の自然的環境の残された土地で計画的な市街地整備の見込みがないことによる市街化調整区域への編入を行います。

これらのほか、計画図上の不整合を修正するなど、必要な変更を行うものです。

新旧対照表（面積増減）

種類	面積		面積増減の内訳
	新	旧	
市街化区域	<u>2,569ha</u>	<u>2,569ha</u>	△0.01ha 調→市 0.06ha 市→調 △0.07ha
市街化調整区域	<u>1,384ha</u>	<u>1,384ha</u>	+0.01ha 調→市 △0.06ha 市→調 0.07ha
都市計画区域	3,953ha	3,953ha	